

グローバルアーキテクツエイド

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
憩いの家 (Ikoi no Ie)	宮城県南部および北部地域

グループの特徴とメッセージ

海外で国籍、人種を問わず、今回の未曾有の震災に心を痛み、日本の復興の一助になろうとしている多くの人たちがいます。

被災地域の多くは高齢化、過疎化の進む場所であり、復興への新たなビジョンの構築が、本当の意味での人々の失われた生活の復興に必要なだと考えます。

昔から地域に根ざした地元の建材会社、工務店各社と日本に在住する外国人建築家が共に国籍や性別を超えてノーボーダーな助け合いの精神で復興住宅“憩いの家”をつくって参ります。

グループの基本情報

グループ名称	グローバルアーキテクツエイド
所在地	宮城県黒川郡富谷町東向陽台 2-11-5
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	設計事務所・工務店・製材会社
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 20 社 原木供給 : 3 社 製材 : 3 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 3 社 設計 : 3 社 施工 : 10 社
代表者名	米村ふみ子(株)ヨネムラアーキテクツスタジオ代表取締役社長)
主な受賞歴・活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・2011 年度国際建築賞受賞「Nebuta no Ie Warasse」 ・国土交通省「平成 20 年度超長期住宅先導的モデル事業採択」(実績 30 棟) ・家づくりセミナー開催(年 5 回)

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法 集成材壁式工法
価格帯	1,000～1,500 万円
価格の基準面積	100 m ²
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数* (木造戸建)	120 戸
うち地域材活用の住宅	100 戸
うち長期優良住宅	30 戸
グループとしての施工実績 (又はなし)	あり (なし⇒空欄)
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	50 戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500 万円以上の大～中規模リフォーム工事を 50 戸程度受注(年間)

*参画する施工業者の建設戸数の合計 10

連絡窓口

担当者名	米村 ふみ子	メール	info@yonemura-archi.net
電話番号	022-765-8257	F A X	022-765-8257
ホームページ	http://yonemura-archi.net		
自由記入欄	女性建築家ならではの視点で家づくりの疑問、質問等にお答えします。何なりとお気軽に御相談下さい。		

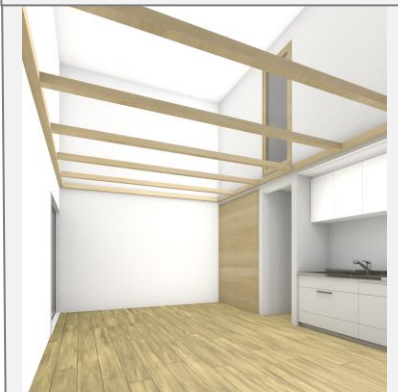
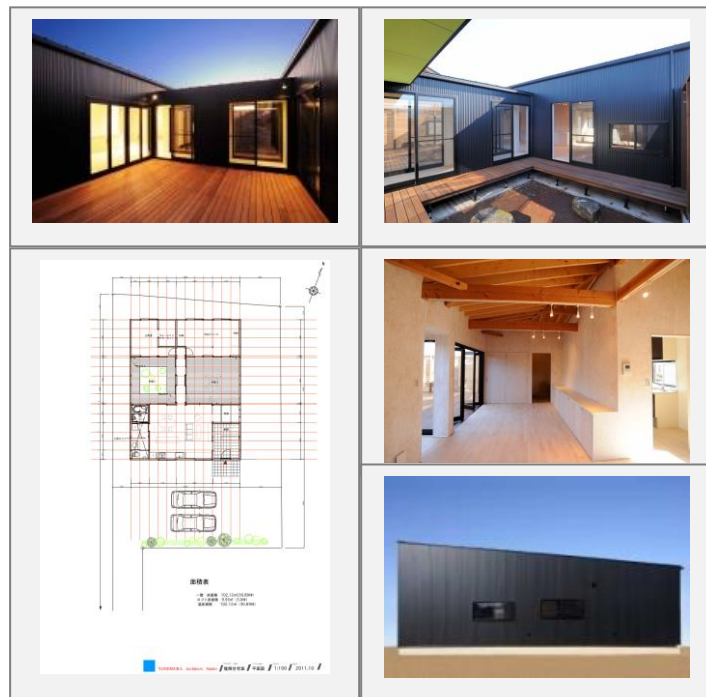
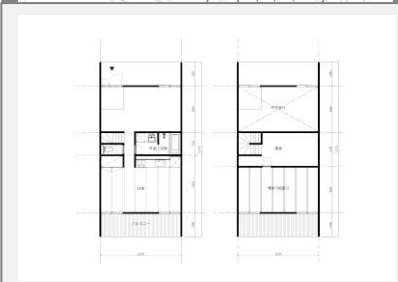
地域型復興住宅のイメージと特徴

■フレキシブルでシンプルな住まいづくり（資料①右）→

- ・ 住む人の生活の変化に合わせて、間取りを変更出来る可変性のある住まいです。
- ・ 設備をコア型に配置し、居室は広々とした空間をとっています。
- ・ 居室を増やせるように、二階に根太を掛け、床を増やしていき間取りを変更できます。

■近隣との関係性を考えた木の家（資料②下）↓

- ・ 中庭からの採光・通風などを得る事が出来るため、お互いの建物の建て方に影響しません。
- ・ 廊下や間仕切りを少なくし、家全体が一つの空間となる間取りをつくることで、光や風が家全体にひろがり、快適で健康的な暮らしを実現します。



代表的事例の概要

構造	① 集成材パネル式工法 ② 木造軸組工法	床面積	① 1階：63.82㎡ 2階：40.64 ② 1階：102㎡
設計	① 一級建築士事務所フランク・ラ・リヴィエレ・アーキテツ ② 一級建築士事務所米村アーキテクトスタジオ	施工	① 未定 ② 株式会社技宅工房
施工費	1,500万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■シンプルで木の良さを生かした住まい

- ・家族の変化に合わせて、家の間取りを変化させることが出来るフレキシビリティあふれる家のつくりになります。
- ・自然素材でつくり、自然循環に配慮した使用とします
- ・近隣に配慮した建物の建て方、配置をします。住棟間隔を広く確保し、住戸間に生まれる空間をポケットパークとして地域のコミュニティやふれあいの為の場とします。
- ・家と家の間を塀や柵などで仕切るのではなく間隔をとることで生まれるスペースにより緑豊かな気持ちのよい町並が形成されていきます。

主に活用している地域材について

地域材の名称	宮城県産材
樹種	杉、アカマツ
産地	宮城県北部地域
認証制度等	—
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では優良な宮城県産材を70%以上活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■健康で快適な暮らしができる住宅

A.丈夫で長持ちする住宅

A-1 地震に強い家 A-2 長持ちする家 A-3 維持管理しやすい家

B.家族の変化に合わせて間取りが変化できる家

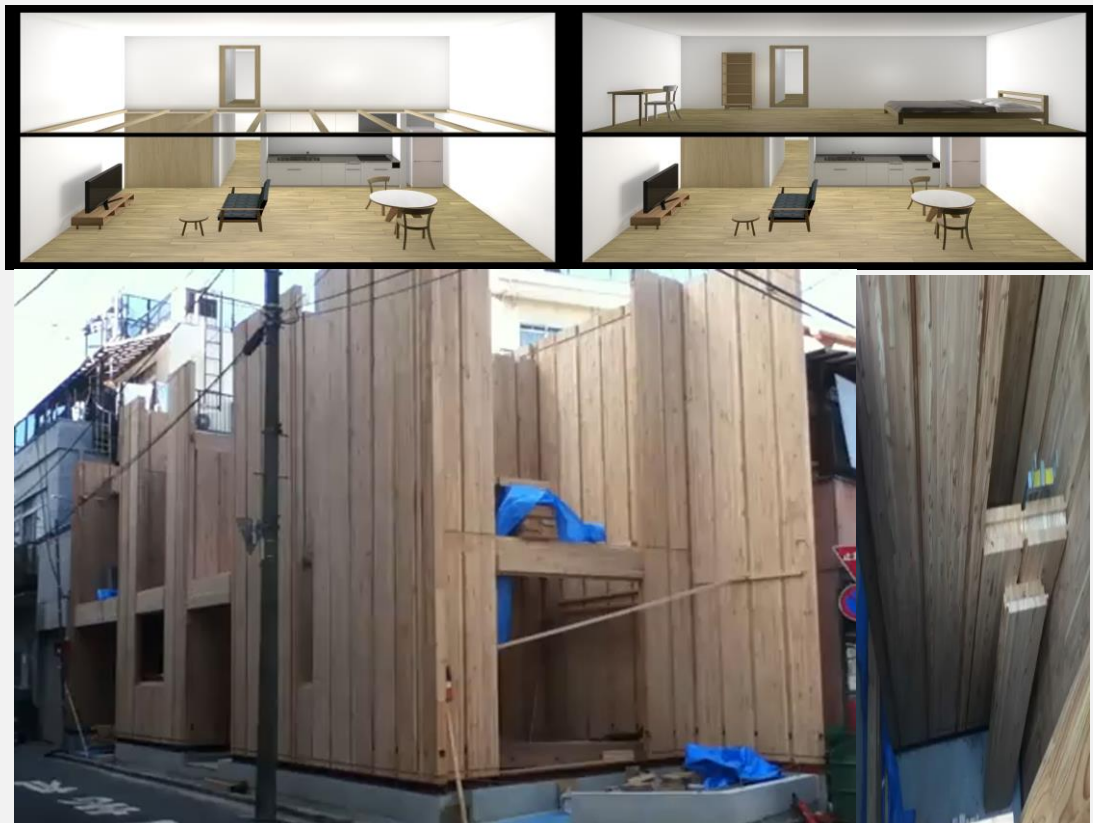
B-1 近隣に配慮した配置計画 B-2 町並み・景観への配慮

C.自然素材でつくり、自然素材に配慮した仕様とします。

C-1 開放的な家 C-2 火災に配慮しつつ木を使った家

D.自然エネルギーを利用する木の家

D-1 省エネルギーの家 D-2 自然の通風を活かした夏涼しく冬暖かな家



地域住宅生産者グループ

グローバルアーキテクツエイド

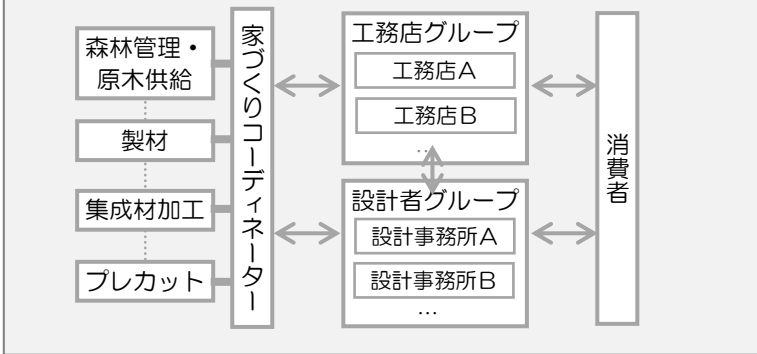
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■顔の見える生産過程

- ・地元で育ったその土地の風土に合った木材を使います。産地・樹齢・品質がしっかりと確認できる木材でつくる安心かつ高品質なすまい、住まいと作り手の顔の見えるすまいをつくります。



グローバルアーキテクツエイドの顔の見える家づくり生産体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■安心サポート体制

- ・地元である地の利を生かして、施主様からの相談に即対応出来る体制を整備し、定期的に家の点検を行い、住まいに関する相談をお聞きします。

